

問い直す書店

【実施報告】



【企画書】

■ 出展概要

- 場 所：BLUE多摩川（常設展示）・和泉多摩川河川敷（「かわのわ」イベント展示）
- 日 時：2021年8月17日（火）～9/5（日）＋「かわのわ」開催日（11/28）
- テーマ：


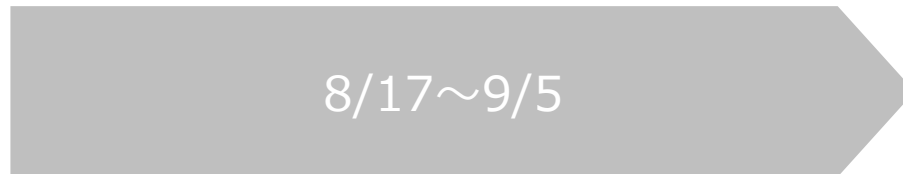

「身近にある「川」ってなんだろう」

- 目的：
 - ・ 狛江市民にとって憩いの場所である多摩川より、「川」のそもそもの機能や役割、歴史に改めて目を向け、改めて自身の住む地域特性を知るとともに、地域に愛着を持つきっかけをつくる。
 - ・ 狛江市新図書館整備基本構想のなかで、新たな図書館の在り方を検討するキッカケをつくる。

- 目標：
 - ・ 人々の生活に欠かせない「川」について、改めてその歴史や意味を知ってもらう。
 - ・ 狛江市民に河川の機能である「治水」「利水」「環境」「親水」を知ってもらうとともに、水辺で何をしたいかを妄想してもらう。
 - ・ 狛江市の重要な資源である多摩川について改めて知ること、さらなる自地域への愛着を醸成する。
 - ・ 「問い」を通して来場者に多摩川の魅力を再発見してもらい、今後のコマエカラーとして市民活動検討の一助とする。

- 出展内容：
 - ① パネル展示（出展テーマに合わせて導入文章となるパネルを展示）
 - ② 本の展示（河川及び多摩川に関する本を狛江図書館から借りる）
 - ③ テーマに関する「問い」と「考え」の掲示

■ 出展の流れ

	「身近にある「川」ってなんだろう」長期展示	 <small>狛江・多摩川ビクニックマーケット</small>
出店期間	 8/17~9/5	11/28 
出店場所	BLUE多摩川	和泉多摩川河川敷
出店概要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 狛江市民にとって憩いの場所である多摩川より、「川」のそもそもの機能や役割、歴史に改めて目を向け、改めて自身の住む地域特性を知るとともに、地域に愛着を持つきっかけをつくる。 ・ 狛江市新図書館整備基本構想検討委員になっている山本さんが、新たな図書館の在り方を提案するキッカケをつくる。 <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①パネル展示 ②本の展示 ⇒河川及び多摩川に関する本を狛江図書館から借りる ⇒本とコミュニティに関する本を問い直す書店が用意 ③テーマに関する「問い」と「考え」の掲示 	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 狛江市民にとって憩いの場所である多摩川より、「川」のそもそもの機能や役割、歴史に改めて目を向け、改めて自身の住む地域特性を知るとともに、地域に愛着を持つきっかけをつくる。 <p>【内容】</p> <p>左記①②③を実施 ※ ②については、「かわのわ」に合わせ借りる本を追加。</p>

■ 出展場所



■ 出展内容① パネル展示（長編版）

□ テーマについて考えるための導入として、以下の文章をパネルとして展示。

【ねらい】

狛江市民にとって身近な多摩川。そもそもの川の歴史や役割、人々との関わりに触れ、これからの川とのより良い関係性について考えるような導入文とする。

パネル文章（案）

わたしたちにとって「川」とはなんだろう

文明は「川」のそばで始まった

それは生きるために必要な資源である「水」を求めたから

そうやって人は「水」のある地に縛られた

でも、「水」は人に潤いをもたらすだけじゃなかった
洪水などの水害は人の命を危険にさらすこともあった

人は命を守るため、水辺での便利な生活を送るため

治水や灌漑の技術、水を管理する法律

農作業の時期を知るための天文・暦法など

「川」を操る技術・学問を進歩させた

その進歩は皮肉なことに

上下水道の整備、洪水から人を守るための大きな堤防

工業化による環境汚染・疫病の発生源などにより

人を「川」から遠ざけた

そして人は「川」を意識しなくても

生きていけるようになった

いま、人と「川」との関係性が見直されつつある

ライフスタイルの変化、自然環境への配慮、

水辺で豊かな日常を過ごすことへの意識の高まり

改めて「川」と向き合う時がきた

わたしたちにとって「川」とはなんだろう

■ 出展内容② 本の展示

- 河川、多摩川に関する本を、狛江図書館からお借りし、展示する。
 - ⇒「BLUE多摩川」展示は、冊数を絞って展示
 - ⇒「かわのわ」展示は、前回提案の本をすべて展示
- 「本」と「コミュニティ」に関する本を展示
- 以下、展示本（案）

【切り口】

- 河川の話
- 狛江の歴史
- 多摩川の歴史
- 多摩川の生態系
- 狛江水害
- 水辺

⇒山本さんが狛江図書館から借りる

- 公共空間活用系
- 図書館系

⇒問い直す書店選書

出展内容② 本の展示 (図書館から借りる本)

【返却期限のお知らせ】

貸出中資料一覧

2021/08/07 作成 p. 1

利用者:916580 Comaeicolor 様

No.	資料名	巻	著者	貸出資料	延滞	返却期限日	予約待ち
①	すいじんのえのき		荒川 健一/写真・文	91167394		21/08/26	
2	拍江語りつぐむかし		拍江市企画広報課	11226959		21/08/26	
3	多摩川の小さな仲間たち		竹本 久志/著	81137933		21/08/26	
4	アユ百万匹がかえってきた		田辺 陽一/著	81192082		21/08/26	
5	多摩川の凱歌		土井 大助/著	81161895		21/08/26	1人
6	タマゾン川		山崎 充哲/著	62122629		21/08/26	
⑦	多摩川橋めぐり		島田 良夫/文	81159954		21/08/26	
8	ちよっとむかしの拍江		拍江市教育委員会社会	11225665		21/08/26	
9	多摩川のむかし話		石井 作平/著	12203746		21/08/26	
10	多摩川二十四節気絵つづり		小坂 陽子/著	81185341		21/08/26	
11	水の都市江戸・東京		陣内 秀雄/編	91138745		21/08/26	
12	多摩川あそび		藤原 裕二/著	81192633		21/08/26	
13	土手の草花		中本 賢/著	91156539		21/08/26	
⑭	TOKYO RIVER		柴田 徹之/写真・文	41140287		21/08/26	
15	防災にも役立つ!川のしくみ		川上 真哉/著	12196247		21/08/26	
⑮	Tamagawa東京ネイチャー		津留崎 健/著	91151603		21/08/26	
⑯	多摩川1970-74		江成 常夫/著	91155451		21/08/26	1人
18	水ってなんだろう	4	嶋田 泰子/文	12162031		21/08/26	
19	わたしたちの拍江市3・4年生	令和3年版【2021	拍江市小学校社会科副	11230548		21/08/26	
20	川のぼうけん		エリザベス・ローズ/	12165790		21/08/26	
⑰	多摩川 水の旅		勝谷 寛子/著	11214625		21/08/26	
22	多摩川のおさかなポスト		山崎 充哲/文	12165008		21/08/26	
23	たまがわ		村松 昭/さく	62120608		21/08/26	
24	多摩川ジュニア・ガイド多摩川へいこう		多摩川ジュニア・ガイ	12201649		21/08/26	
25	こまえ生物多様性ワークブック		拍江市環境部環境政策	12206050		21/08/26	
26	多摩川絵図		今尾 恵介/解説	81159732		21/08/26	
27	多摩川橋めぐり	続	島田 良夫/文	81184287		21/08/26	
28	川はながれる		アン・ランド/文	12133953		21/08/26	
29	海のプラスチックごみ調べ大事典		保坂 直紀/著	12195746		21/08/26	
30	川はたまげたことだらけ		田島 征三/作	12144405		21/08/26	
31	川のいのち		立松 和平/文	12153464		21/08/26	
32	もったいないばあさんかわをゆく		真珠 まりこ/作・絵	32122830		21/08/26	
33	かわ		鈴木 のりたけ/著	32118321		21/08/26	
34	拍江の六郷用水			61205090		21/08/26	
35	多摩川サイクリングロード完全ガイド		小林 一郎/著	61137629		21/08/26	

【返却期限のお知らせ】

貸出中資料一覧

2021/08/07 作成 p. 2

利用者:916580 Comaeicolor 様

No.	資料名	巻	著者	貸出資料	延滞	返却期限日	予約待ち
36	かわ		加吉 星子/さく え	12179532		21/08/26	
37	環境をまもる「川」	3	本間 正樹/文	12142389		21/08/26	
38	目で見えるSDGs時代の環境問題		ジェス フレンチ/著	72127761		21/09/08	
39	アサガオをそだてよう		あかぎ かんこ/さく	12182480		21/09/17	
40	多摩川釣り観察さかなが教えてくれること		奥山 文弥/著	12161187		21/09/29	
41	この星を救うために知っておくべき100のこと		ローズ ホール// [ほ	12196351		21/09/29	
42	未来を変えるメッセージみんなのSDGs		水谷 孝次// 作	12196359		21/10/03	
43	タマゾン川		山崎 充哲/著	12174781		21/10/03	
44	多摩川のおさかなポスト		山崎 充哲/文	12165009		21/10/03	
45	ガサガサ探検隊。		中本 賢/著	12158982		21/10/03	
46	拍江の六郷用水			12203745		21/10/03	
47	たまがわ		村松 昭/さく	12159453		21/10/03	

※図書館がお休みの場合は、返却ポストに入れてください。(視聴覚資料・紙芝居・他自治体からの借用本は除く)
お問合せは貸出館へお願いします。
連絡先は図書貸出券裏面をご覧ください。

■ 出展内容② 本の展示（問い直す書店選書）



- 公共R不動産のプロジェクトスタディ
- テンポラリーアーキテクチャー
- PUBLIC HACK
- ルールメイキング
- エリアリノベーション
- 公共空間のリノベーション
- 新しい公共空間のつくりかた
- あたらしい路上のつくり方
- ほしい暮らしは自分でつくる ぼくらのリノベーションまちづくり
- 公民連携の教科書
- ストリートデザイン・マネジメント
- ソトコト（新・地域の編集術）
- 東京幻想
- 使ってみようみんなの公共空間
- まちライブラリー
- プレイスメイキング
- 遊びの居場所を耕す雑誌－特集ちゃんとしなくていい路上。
- 人間のいる場所
- 人間の街
- パンデミック下の書店と教室
- 街とアートの挑戦
- Beyondコロナの都市づくり など

■ 出展内容③ 「問い」と「考え」の掲示

- ❑ 「身近にある「川」ってなんだろう」にちなんだ「問い」を立て、訪れた方に「考え」を記載してもらい、書いてもらったカードは、コルクボード（600×900）に掲示する。
- ❑ 訪れた方がそれぞれ「問い」に向き合い「考え」とともに、それぞれの「考え」にふれることで異なる考え方、多様な捉え方にふれるきっかけをつくる。



■ 出展内容④ 「問い」と「考え」の揭示

□ 今回の「問い」案

【ねらい】

狛江市民が持つ多摩川へのイメージをリサーチするとともに、活用に対する具体案を引き出す「問い」を設定

多摩川で過ごす人たちの中に、

とても楽しそうな人がいました。

その人はどんなことをして過ごしていますか？

【出展結果】

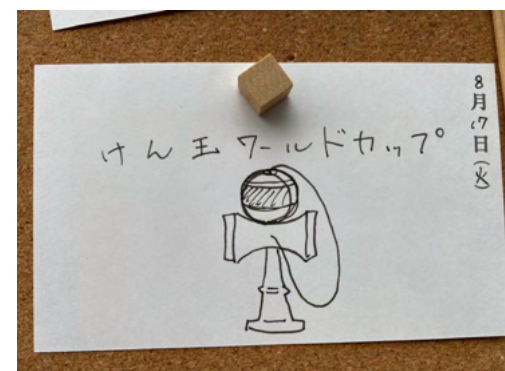
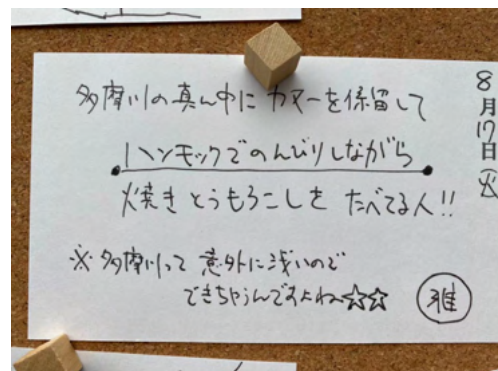
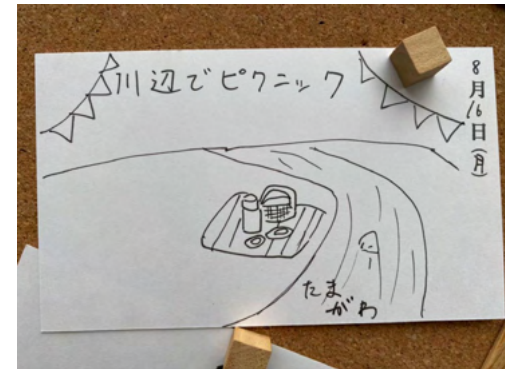
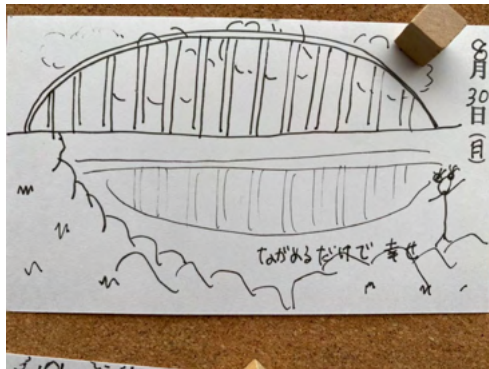
■当日の様子 (BLUE多摩川)



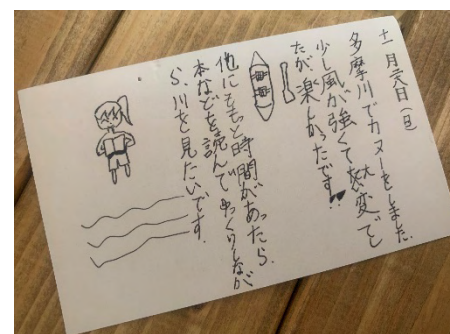
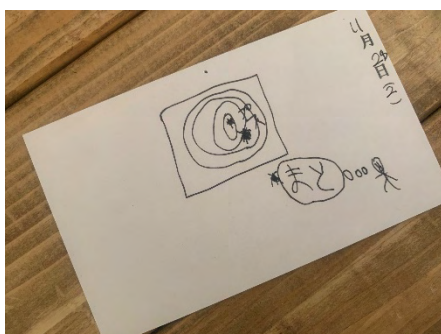
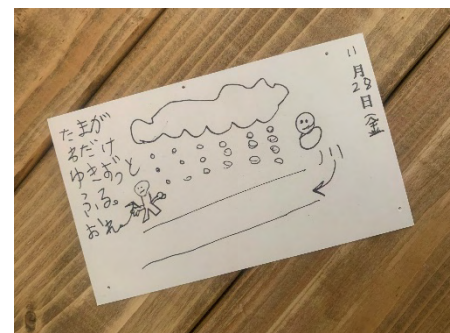
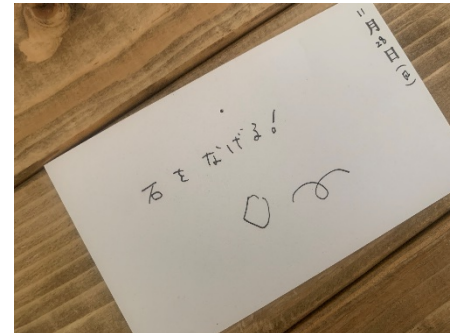
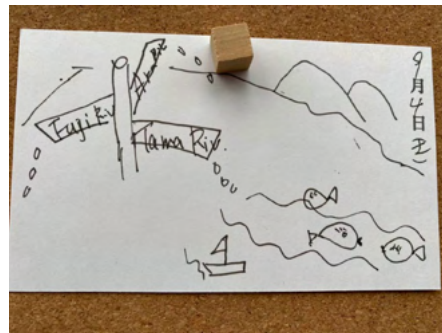
■当日の様子（かわのわ）



水辺のアイデア

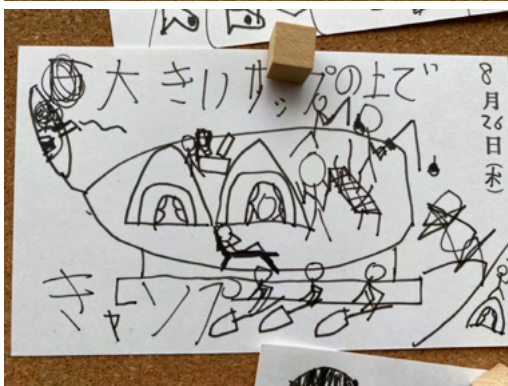


水辺のアイデア



「問い」に対する考え

水中のアイデア



かわのわ

■ 客層/利用者の多かった時間帯

- 大きなピーク時はなく、「かわのわ」来場者が常時行き交う
- 客層は子ども連れが最も多く、主に狛江市民、または川を渡った川崎市民が多かった

■ 利用者からの反応・様子

- この本学校にある！（一番多かったコメント）
- この本持ってる！
- この本読んだことある！
- 図書館の本なんだ～
- （利）この本売っているんですか？ → （問）売っていないんです。 → （利）写真撮っていいですか？
- おかさかなポストなくなっちゃったんですよね、あそこたくさんの魚がいてすごかったんですよー
 - 本をきっかけに地域の思い出話、会話が生まれる
- （わたしたちにとって「川」とはなんだろうの文章を読んで）すごく共感できます、地元なので毎日川沿いを歩いていて、川はとても身近な存在なんです
 - 出展を通して改めて「川」の大切さに目を向ける
- これ前にBLUE多摩川でやってたやつですよね？/わたしこれ書きました！
 - 連続性により、改めて「問い」のカードを見て楽しむ

■ 所感

- 図書館では数ある分類の中から自分の関心のある本に手を伸ばす一方、「川」というテーマで切り取って本を並べることで、ある一定のテーマの中で面白そうな本にふれる機会が生まれた
 - 図書館の協力があつたからこそできるテーマに合わせた豊富な選書により、普段触れない本に触れる機会が生まれた
- 「狛江」に関する本は、小学校を中心に触れたことのある人が多く、その場で会話が弾んだ。本を媒体に自分たちの地域について改めて話をする可能性が見られた
- 絵本も多く、子供が一人で読んで親がかわのわ会場を回ったり、親子で絵本を読んだりする家族がいたり、一人で興味のある本を読んだりする場面があつた一方、来店者同士の会話を生むまでには至らなかつた
- 「川」や「狛江」に関する本は来場者にとっても身近なものであつたことから、老若男女足を止め、本を見る人が多くいた
- 「川」、「狛江」に関する本は、小学校の教科書となつていたり、学校の図書室にあり、学校が教育として取り揃えている可能性がある
 - 今後、図書館と協働する際に、学校との連携の可能性も
- 「川」をテーマにした「問い」は、自分事で何をしたら楽しそうかを考え、子どもを中心に枠にとらわれない多様なアイデアが生まれた

別 添

事 務 連 絡
令 和 3 年 12 月 7 日

各種市の機関の委員 各位

総務部長 石橋 啓一

特別職の公務員を対象としたハラスメント防止に関する注意喚起について

ハラスメントの防止に関しては、「狛江市職員のハラスメント防止等に関する条例」第2条において、雇用形態又は職種を問わず全ての職員を条例の対象とすることが定められており、地方公務員法第3条第3項に規定する特別職である公務員についても条例に定める職員の対象として含まれます。

つきましては各種ハラスメントを防止するため、下記事項にご留意の上、業務にあたっていただきますようお願いいたします。

記

1. 職員の責務

職員は、ハラスメントを正しく理解し、ハラスメントを行ってはいけません。また、許してはいけません。

良好な勤務環境を確保するためハラスメントの防止及び排除並びに被害者への配慮に努めなければなりません。

2. ハラスメントに該当する行為

- ・セクシュアル・ハラスメント
- ・パワー・ハラスメント
- ・モラル・ハラスメント
- ・妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメント
- ・その他社会通念上ハラスメントに該当する言動

※それぞれの定義、判断基準、防止策等の詳細は、狛江市ホームページに掲載されている「ハラスメントの防止等に関する指針」に記載がありますのでご確認をお願いいたします。

<https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/46,19257,360,2155,html>

3. ハラスメント相談窓口

①庁内の相談窓口

職員からの相談・苦情を受け、事実関係を調査し、必要な措置を行うため、総務部職員課にハラスメント相談窓口を設置しています。

また、相談窓口以外に、相談・苦情を受ける職員として、6人の相談員を選任しています。

- ・総務部職員課人事研修係長
- ・総務部職員課給与厚生係長
- ・総務部長が推薦する職員 2名
- ・職員団体が推薦する職員 2名

②外部等の相談窓口

- ・公益財団法人 21世紀職業財団

高い専門性と豊富な経験を持つプロの相談員がセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等、様々なハラスメントに関する相談を受け付けています。

電話：0120-21-3621 企業番号：No.3-140

月・水・金…12:00～19:00 第1土曜日…12:00～17:30

※夏季休業・年末年始休業・祝日は除く。第1土曜が祝日の場合は、第2土曜に受け付けします。

<https://www.jiwe-soudan.jp/3140vp4B> (ログインPW:N7bKv8te)



※24時間受付のWeb相談もありますが、回答に数日かかる場合があります。

【担当】

職員課人事研修係
(内線 2571、2572、2575)